



子どもたちの成長力はすばらしいですね。
早くも久しぶりの園生活のリズムに切り替えて、やる気満々です。
2学期の当面の目あては運動会です。
日々追って子どもたちの意識は高まって行きます。
ご家庭でも、これからは子どもたちの意識を大切にしてあげてください。

■ 2学期に入ってまだ1週間のりぼんのおともだち。

すっかり園生活を楽しんでいるおともだち、
まだまだママへの想いから離れられないおともだちとさまざまですが、ママと一緒に
おともだちと楽しいひとときを過ごす
親子遠足を8月26日(月)
円山動物園に現地集合で行います。



■ 明年4月に入園を希望するご家庭を対象に幼稚園見学の日を
9月になってすぐにございます。
お知り合い おともだちのご家庭の方へ
お知らせください。

在園児の弟妹のおともだちとどうぞ♡

■ 運動会の練習は、これ迄に1学期にもその基礎となる事はして来ております。
でも、子どもたちの意識の中ではまだ希薄でしょう。

屋外での土のグラウンドでの練習になると
意識するようになって来て、年長年中になると経験をしているので
"よし! やろう"と言う気持ちになるでしょう。

年少児たちにと良い影響を与えてくれます。

■ 8月29日(木)はおたんじょう会で
午前保育。30日(金)はおお当の日♡



(心の育ちシリーズ) 「いいところ」を見てあげよう!

小学校2年生のワスに好奇心旺盛でひとりの事になかなか集中できず落ちつきが無い困った子がいました。孝くんと言います。授業中はいつとキョロキョロのよき見ばかりで忘れものが多く手のかかる生徒でした。

その孝くんが突然「先生大変! 大変! めくみちせんがゲボしたよ!!」、それは給食の時でした。女の子の一人が気分が悪くなり吐いてしまい、床まで散らばった状況。「みんな落ちついて! 落ちついて!」と由美先生の声が届かぬような大騒ぎな教室。

その時「ピーポーピーポー救急車です!!」と言いつら寄ってきたのは孝くんでした。彼は由美先生を呼ぶが早いかどこかに駆けだして行きました。物手には新聞紙とトイレペーパーが、ためらう事無くティッシュをめぐみちせんへ手渡し口元を拭くよう促したのです。孝くんのとっさの機転に先生は頭が下がる思い。子ども達も落ちつきを取りとめました。

授業中集中してくれない孝くんは「困った子」と先生は勿論クラスの皆と同じように思っていました。でも孝くんには良い所があるんだという見方に変まりました。その日クラスの子供たちは「先生! これから孝くんはピーポーくんだね!!」と。

私たちはそれぞれ長所・短所を持ってあります。その長所・短所を冷静に見つめみると短所と思っている所を「いいところ」と見れるかも知れません。例えば「おせっかい」は「親切」に、「しこい」は「熱心」に、「頑固」は「意志が強い」と見るなら相手に親しみを持つでしょう。

私たちもこのような目で子どもたちを観てあげると
太いパイプで結ばれます。がんばります!